

平成29年度事業の概要

財団の設立目的である神奈川県内の医学・医療水準の向上を目指して、医学研究助成をはじめ、医学教育等助成、医学・医療啓発事業などを行ないました。

研究助成については、梅原清氏のご寄附によって設立された梅原基金による推進研究助成は、平成29年度開始研究3件、継続研究2か年度各3件、総額900万円の助成とともに、第7回梅原賞の授与を行いました。このほか、わかば研究助成等の助成を行っております。

医学教育等助成では、28年度に開始した学術講演会助成を引き続き行いました。

医学・医療啓発事業では、広報誌「わかば」を創刊するとともに、「横浜の医史跡めぐり(改訂版)」を発行しました。

《研究等助成事業》

① 推進研究助成 新規分	300	万円	3件
同上 継続分	600	万円	6件
梅原賞	100	万円	1件
② わかば研究助成	600	万円	11件
③ 医療技術研究助成	100	万円	5件
④ 医学・医療関連事業助成	193	万円	5件
⑤ 指定寄附研究助成	30	万円	1件
①～⑤ 小計	1,923	万円	32件

《横浜市大教育等助成事業》

⑥ 大学院優秀論文賞	19	万円	1件
⑦ 学生自主的活動助成	96.8	万円	12件
⑧ 学術講演会助成	8	万円	2件
⑥～⑧ 小計	123.8	万円	15件

《医学・医療啓発事業》

143.4万円

合 計 2,190.2万円 47件

1 研究助成事業

(1) 推進研究助成 計10件 1,000万円

1 平成29年度開始研究 3件 計 300万円

① 蓮見 壽史 横浜市立大学医学部 泌尿器科学 100万円
Birt-Hogg-Dubé (BHD)関連腎癌をモデルとした新規腎癌治療薬開発のための創薬基盤確立

② 立石 健祐 横浜市立大学医学部 脳神経外科 100万円
IDH1変異が及ぼすDNA修復機構変化の解明と合成致死に基づく治療法の開発

③ 宮川 敬 横浜市立大学大学院医学研究科 微生物学 100万円
HIV 潜伏感染に関わる宿主因子の探索と機能解析

2 平成28年度開始研究 3件 計 300万円

① 日暮 琢磨 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター 100万円
アスピリンとメトホルミンの組み合わせによる大腸腫瘍の化学予防効果の検討

② 黒滝 大翼 横浜市立大学大学院医学研究科 免疫学 100万円
単球・樹状細胞分化を制御する遺伝子発現制御機構の解明

③ 富樫 優 横浜市立大学医学部 分子内分泌・糖尿病内科学 100万円
新規急性インスリン抵抗性誘導モデルによる膵β細胞、肝臓、脂肪組織の回復機構

3 平成27年度開始研究 3件 計 300万円

① 桐野 洋平 横浜市立大学附属病院 リウマチ・血液感染症内科 100万円
ベーチェット病と成人スティル病における遺伝学的解析と自然免疫細胞の機能解析

② 山口 由衣 横浜市立大学大学院医学研究科 環境免疫病態皮膚科学 100万円
乾癬の慢性炎症病態におけるCaveolin-1の役割と新規治療法開発

③ 鶴崎 美德 神奈川県立こども医療センター 臨床研究所 100万円
次世代シーケンサーを用いた多様な知的障害症候群の責任遺伝子の同定および病態解明

4 梅原賞 1件 計 100万円

① 石上 友章 横浜市立大学大学院医学研究科 循環器・腎臓・高血圧内科学 准教授
動脈硬化症における炎症の永続性をもたらす自己抗体を介する自己免疫基盤の解明と診療への応用

(2) わかば研究助成 計11件 600万円

① 竹内 正樹 横浜市立大学医学研究科 眼科 50万円
ゲノムワイド関連解析データを用いたベーチェット病の性染色体遺伝子解析

② 中村 治子 横浜市立大学医学部 神経内科・脳卒中医学 50万円
オートファジーにおけるCRMP2の機能解明に基づく神経変性疾患の治療法開発

③ 奥山 朋子 横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学 50万円
細胞外マトリックスタンパクを介した新規インスリン抵抗性制御機構

- | | | | |
|---|--------|---|------|
| ④ | 佐藤 高光 | 横浜市立大学附属病院 内視鏡センター | 50万円 |
| | | 膀胱癌起源細胞の獲得遺伝子変異が抗腫瘍免疫に与える影響の解析 | |
| ⑤ | 中島 健太郎 | 横浜市立大学大学院医学研究科 呼吸器病学 | 50万円 |
| | | 微生物由来製剤の革新的ドラッグデリバリーシステムによる次世代治療代の研究 | |
| ⑥ | 栗原 裕司 | 横浜市立大学大学院 生体機能医科学 | 50万円 |
| | | LOUTUSによる神経突起伸長効果の分子メカニズムの解析 | |
| ⑦ | 結束 貴臣 | 横浜市立大学附属病院 緩和医療部 | 50万円 |
| | | 非アルコール性脂肪肝炎病態に対する Faecalibacterium prausnitzii の効果の検討 | |
| ⑧ | 松村 舞依 | 横浜市立大学附属病院 病理診断科 | 50万円 |
| | | 高悪性度EGFR変異型肺腺癌の 分子基盤の追求 | |
| ⑨ | 中村 隆 | 横浜市立大学大学院医学研究科 循環制御医学 | 50万円 |
| | | 心房細動に対する水溶性ピタラビン誘導体の薬理的除細動効果の検討 | |
| ⑩ | 岩澤 聖太郎 | 横浜南共済病院 小児科 | 50万円 |
| | | 小児期発症の原発性硬化性胆管炎と炎症性腸疾患における口腔内細菌叢の比較と解析 | |
| ⑪ | 百足 紘 | 横浜市立大学医学研究科 頭頸部生体機能・病態医科学 | 50万円 |
| | | 頭頸部扁平上皮癌におけるHMG A1とA P-1タンパクの腫瘍浸潤、転移能の検討 | |

(3) 医療技術研究助成 計 5件 100万円

- | | | | |
|---|--------|---|------|
| ① | 前澤 美佳 | 横浜市立大学大学院医学研究科 看護生命科学 | 20万円 |
| | | 肥満度に応じたフェンタニル貼付剤による疼痛管理方法の検討-皮膚内シトクロムP4503A4発現変動に着目して- | |
| ② | 大山 亜希子 | 横浜市立大学大学院医学研究科 看護学 | 20万円 |
| | | Semaphorin3Aを利用した疼痛ケア方法の開発-肥満者の皮膚内神経線維の形態変化とその分子メカニズムの解析- | |
| ③ | 畑 千秋 | 横浜市立大学附属病院 看護部 | 20万円 |
| | | 地域がん診療連携拠点病院における看護師が行うがん患者就労支援の運用案の作成 | |
| ④ | 鈴木 姿子 | 横浜市立大学附属病院 CCU | 20万円 |
| | | 多職種チームで行う植込型補助人工心臓退院支援プログラムの作成 | |
| ⑤ | 下川 都筆 | 横浜市立大学大学院医学研究科 看護学 | 20万円 |
| | | 急性期病院に転職した中堅看護師の組織間キャリア発達の認識 | |

(4) 医学・医療関連事業助成 計 5件 193万円

- | | | | |
|---|-------|---------------------------------------|------|
| ① | 湯村 寧 | 横浜市立大学附属市民総合医療センター 泌尿器科 | 50万円 |
| | | 神奈川県における若年性がん患者の治療前胚・配偶子凍結保存ネットワークの構築 | |
| ② | 古屋 充子 | 横浜市立大学医学部 分子病理学 | 38万円 |
| | | 第3回BHD交流会 (遺伝性腎癌の全国患者会) | |

- | | | |
|----------|---|------|
| ③ 垣内 康宏 | 横浜市医療局 がん疾病対策課 | 42万円 |
| | 横浜市における妊産婦の精神疾患発生動向に関する実態調査 | |
| ④ 小林 真里子 | 神奈川県立こども医療センター 心臓血管外科 | 50万円 |
| | Senning手術施行患者に対する遠隔期アンケート調査 | |
| ⑤ 永田 加奈子 | 横浜市立大学大学院医学研究科 看護学 | 13万円 |
| | 中堅看護師の離職が同僚看護師のメンタリティに及ぼす影響～残された看護師に焦点をあてて～ | |

(5) 指定寄附研究助成 計 1件 30万円

腎臓内科学関係

- | | | |
|---------|-------------------------------------|------|
| ① 涌井 広道 | 横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 | 30万円 |
| | 新規血管増殖・リモデリング調節因子の2型糖尿病性腎症における意義の検討 | |

2 横浜市大教育等助成事業

(1) 大学院優秀論文賞 計 1件 19万円

- ① 大野 茂男 横浜市立大学大学院 医学研究科長
大学優秀論文賞

次の4名に横浜市立大学大学院優秀論文賞の副賞を授与した。

最優秀論文賞

佐藤 豪 (免疫学)

優秀論文賞

田村 可奈 (分子細胞生物学)

土屋 信広 (消化器・腫瘍外科学)

大竹 誠 (脳神経外科学)

(2) 学生自主的活動助成 計 12件 96.8万円

- | | | |
|----------------|--|-------|
| ① 福田 紘之 | 横浜市立大学医学部医学科4年 | 8万円 |
| | 第68回日本東洋医学会学術総会への参加及び発表 | |
| ② 茂木 悠平 (他13名) | 横浜市立大学医学部医学科6年 | 5.3万円 |
| | Medical English Society 活動 | |
| ③ 茂木 悠平、上田 傑 | 横浜市立大学医学部医学科6年 | 15万円 |
| | ブラジル日系永住者巡回診療検診 | |
| ④ 田邊 桃佳 | 横浜市立大学医学部医学科5年 | 15万円 |
| | 10th International Symposium Advances in Legal Medicine におけるポスター発表 | |
| ⑤ 前澤 美佳 | 横浜市立大学医学研究科看護学 | 2.5万円 |
| | 第5回看護理工学会学術集会への参加並びにポスターによる発表 | |
| ⑥ 堀井 麻里子 | 横浜市立大学医学研究科看護学 | 2.5万円 |
| | 第5回看護理工学会学術集会への参加並びにポスターによる発表 | |
| ⑦ 坂元 一早 | 横浜市立大学医学部看護学科4年 | 0.2万円 |
| | 第27回日本健康医学会総会への参加と発表 | |
| ⑧ 太田 みのり | 横浜市立大学医学部医学科5年 | 1.8万円 |
| | ConBio2017(生命科学系学会合同大会)の演題聴講を含む「MD研究者育成プログラム全国リトリート」へ参加並びに発表 | |

- | | | | |
|---|---|----------------|--------|
| ⑨ | 橘 優 汰 | 横浜市立大学医学部医学科5年 | 1.9万円 |
| | ConBio2017(生命科学系学会合同大会)の演題聴講を含む「MD研究者育成プログラム全国リトリート」へ参加並びに発表 | | |
| ⑩ | 高 橋 実 来 | 横浜市立大学医学部医学科4年 | 15万円 |
| | Orthopaedic Research Society (ORS) : New Orleans 学会におけるポスター発表 | | |
| ⑪ | 石 田 正 一 | 横浜市立大学医学部医学科4年 | 15万円 |
| | Orthopaedic Research Society (ORS) : New Orleans 学会におけるポスター発表 | | |
| ⑫ | 長 島 朱 理 | 横浜市立大学医学部医学科4年 | 14.6万円 |
| | Cognitive Neuroscience Society (CNS)2018Annual Meeting におけるポスター発表 | | |

(3) 学術講演会助成 計 2件 8万円

- | | | | |
|---|------------------|-------------------|-----|
| ① | 叶 谷 由 佳 | 横浜市立大学医学部 看護学科 | 5万円 |
| | 第27回日本健康医学会総会 | | |
| ② | 古 屋 充 子 | 横浜市立大学医学研究科 分子病理学 | 3万円 |
| | 第6回神奈川婦人科臨床病理研究会 | | |

3 医学・医療啓発事業

(1) 事業年報及び研究助成報告書の刊行 計143.4万円

事業年報
 研究等報告書抄録集(学生自主的活動・学術講演会助成報告書掲載)
 広報紙「わかば」発行
 横浜医史跡めぐり(改訂版第1刷)発行

(2) シモンズ墓所 青山霊園 (経費の0.9万円は(1)の内数)

墓所管理費等

4 横浜市立大学附属2病院内の売店経営

横浜市立大学附属の2病院内の売店を経営し、“売店は、患者さんのオアシス”をモットーに、患者さんや病院職員等に医療衛生用品や日用品、お弁当や飲料などを販売しました。

両売店の売上純利益については、経営安定化準備金を除く全額を公益事業に繰り入れています。29年度は28年度の売上純利益約671万円を繰り入れました。

平成28年度から医療衛生用品を取扱商品の主力とするなどさまざまな経営改善を実施しております。29年度には一定の成果が出ております。

5 賛助会員の募集

平成24年度から行っている賛助会員の募集は、俱進会たより(財団だよりのページ)、財団リーフレット、財団広報誌「わかば」などさまざまな媒体、機会を利用して行いました。

6 ご寄付のPR

賛助会会員、俱進会会員の皆様のほか多くの方々から御寄付をいただけますよう本財団の趣旨、事業内容や実績等をあらゆる機会をとらえ、広くPR致しました